

にしめら 議会だより



NISHIMERA VILLAGE

2020 11月
No.159

発行：西米良村議会

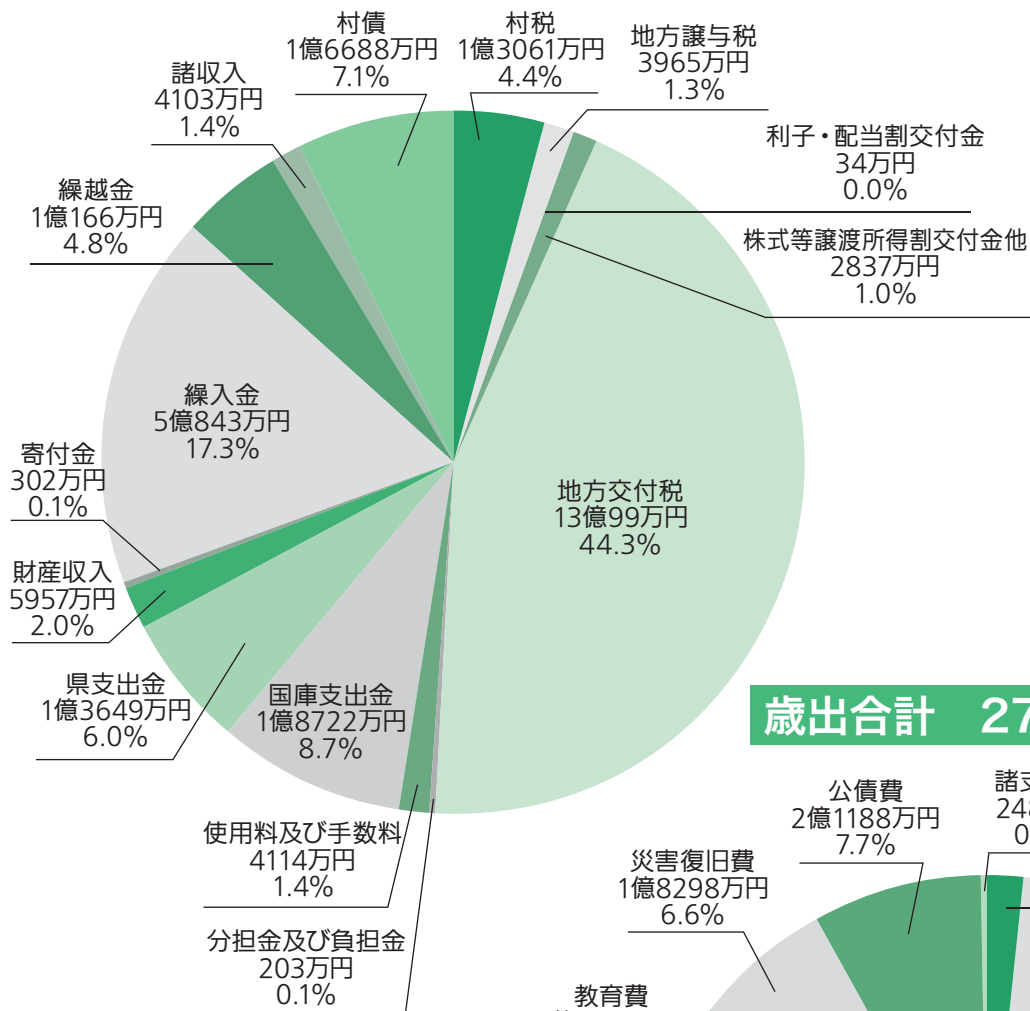


アグリスクール 村所小5・6年生稲刈り体験／中武敏光さん宅

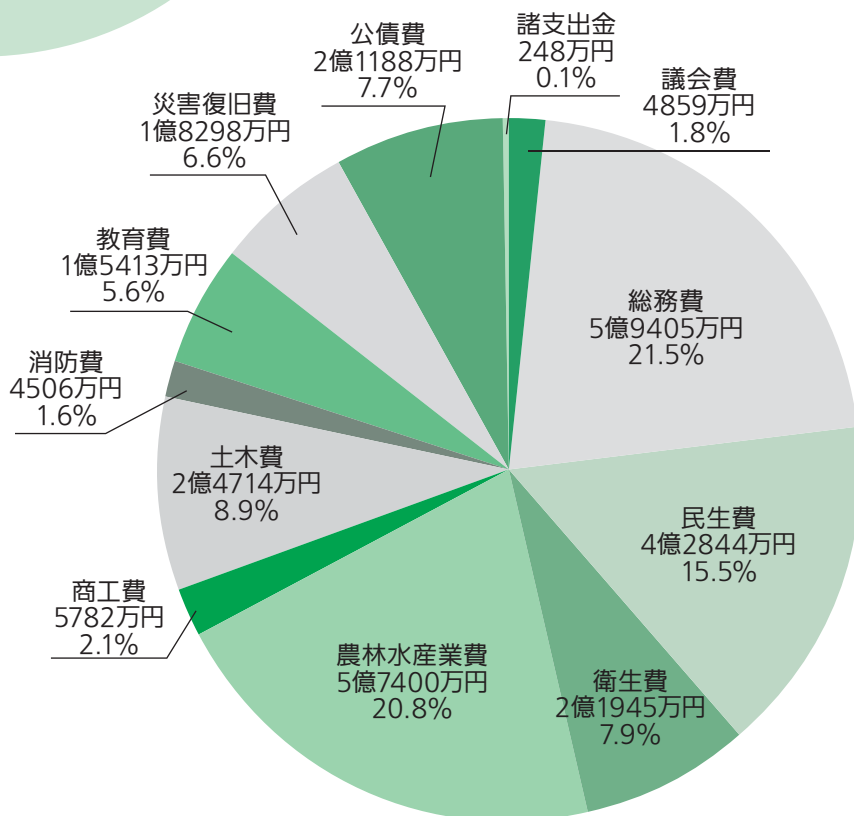
◎ 平成31年度一般会計・特別会計決算認定質疑	… P 4
◎ 監査室より	… P 7
◎ 令和2年度一般会計・特別会計・補正予算	… P 8
◎ 条例改正	… P 9
◎ 一般質問	… P 13

一般会計の依存財源率 68.4%

歳入合計 29億3752万円



歳出合計 27億6602万円



平成31年度決算を認定する

令和2年第3回村議会定例会は、9月11日から18日までの8日間の会期で開きました。平成31年度一般会計及び特別会計の7会計については決算審査特別委員会を設置し、集中審議の結果、すべての会計を原案のとおり認定しました。また、報告6件、補正予算などの議案13件を審議しすべて全会一致で可決しました。

一般質問は村長に対し、2名が行いました。

一般会計・特別会計決算

会計名		歳入	歳出	実質収支
一般会計		29億3752万円	27億6602万円	6729万円
特別会計	国民健康保険事業	2億8572万円	2億6117万円	2455万円
	西米良診療施設	2億4604万円	2億4160万円	444万円
	介護保険事業	2億2804万円	1億9535万円	3269万円
	後期高齢者医療事業	2500万円	2445万円	55万円
	簡易水道事業	5922万円	5629万円	293万円
	下水道事業	2694万円	2566万円	128万円
合計		38億848万円	35億7054万円	1億3373万円

※一般会計の実質収支については、翌年度への繰越財源を除くため一致しない。

特別会計の状況

特別会計	国民健康保険事業	加入状況 179世帯、被保険者数 287人
	西米良診療施設	入院 1,416人、外来 9,401人、歯科 1,150人、合計 11,967人
	介護保険事業	加入状況 343世帯、被保険者数 481人 ※65歳以上
	後期高齢者医療事業	被保険者数 303人
	簡易水道事業	給水世帯 456世帯、給水人口 705人、普及率 63.97%
	下水道事業	下水道、合併浄化槽を合わせて 443世帯、普及率 78.54%

決算認定 質疑応答

◆一般会計

濱砂征夫 職員のハラスメント研修実施と現状は？

答 新型コロナウイルス発生により実施していない。昨年から自己申告を実施しているがまだ事案の報告はない。

児玉義和 ふるさと納税返礼品の増額理由は？

答 寄付件数が208件と増えたためである。

白石幸喜 式典で放映した村制130周年記念映像の活用は？

答 著作権の関係で村がDVD2枚を管理しているが、多くの村民に見て頂けるよう検討したい。

黒木竜二 携帯電話エリア整備は？

答 電波状況が悪い松之本地区については業者が

調査中である。新規でauアンテナ14カ所設置が計画されている。



auアンテナ

児玉義和 アスベスト調査96万2千円の内容と計画は？

答 ユズ加工施設と旧板谷小学校の調査である。調査はすべて終了した。

児玉義和 空き家調査員謝金18万円の内容は？

答 調査員として村所地区2名、他地区1名ずつ依頼して調査と会議を行った。今後の空き家情報として活かしていく。

白石幸喜 地域おこし協力隊の現状と今後は？

答 現在2名が活動しており、今までに2名が定住した。今後も村内で起業する方たちを呼び込んでいく。

上米良玲 ドローン35万5千円とラジコン草刈機36万8千円の利用状況は？

答 ドローンは災害場所等各種調査で活用しており、ラジコン草刈機はユズ団地管理や農家への貸出し、学校の環境整備に活用している。



ラジコン草刈機

黒木竜二 免許返納者タクシー券70万円の交付内容は？

答 使用期限を無期限とし、16名に交付した。

白石幸喜 村営バス購入892万6千円の内容と計画は？

答 旧バスは走行距離が50万kmを超えたため大型バス1台を購入した。今

後計画的に入替えていく。

白石幸喜 高齢者見守り事業委託料49万4千円の内容は？

答 訪問による見守りが1千261件、ホイホイライオンによる見守りが83件である。

上米良玲 狂犬病予防接種の状況は？

答 登録数143頭のうち123頭が接種し86%接種率となる。

上米良秀俊 犬・猫飼育への苦情は？

答 苦情は5〜6件あった。猫には登録制度がなく野良猫対策に苦慮している。

児玉義和 糸巻大根種子確保委託料10万円の内容は？

答 2戸の生産農家に種子確保を委託し、県総合農業試験場で栽培している。

白石幸喜 天包山ユズ団地の今後の計画は？

答 4区画のうち3区画

3名が独立している。5年後を見据えた経営計画を普及センターと連携し進めながら、生産体制の確立を目指していく。



ユズ団地

濱砂恒光 修繕料1千79万6千円の内容は？

答 小川作小屋642万5千円は屋根葺き替え等、温泉館349万円はポンプ取替え等キャンプ場84万5千円はコテージ屋根修理等、湖の駅3万6千円はトイレ等の修繕である。

白石幸喜 双子キャンプ場リニューアル計画は？

答 令和4年度までに改修整備を進め、令和5年度にオープンする計画である。



アユの中間育成施設

濱砂恒光 長谷・児原線及び小川・石打谷線の竣工見通しは？

答 長谷・児原線は令和2年度計画で95・1%が完成し、残り1千99・3mとなる。小川・石打谷線は現在2工区で工事が行われている。どちらも順調に工事が進めば令和4年度に竣工予定である。

黒木竜二 アユ放流による漁獲量と村民への恩恵は？

答 漁獲量の具体的な数値は把握していない。村民への恩恵については、西米良漁協と連携して水産資源の活用につなげていきたい。

上米良秀俊 村制130周年記念プレミアム付商品券事業の効果は？

答 商品券は346世帯（2千308冊）で3千万4千円利用された。99・1%の換金率で2千973万5千5百円と大きな経済効果であった。

児玉義和 商工業振興事業補助金60万1千円の内容は？

答 平成31年度までの事業で、商工会年末大売出しに50万円、商工業基盤支援事業補助金に10万1千円支出している。

上米良秀俊 村営住宅入居者からの修繕相談と対応は？

答 相談件数は多くなってきたが、担当で速やかな対応を心がけている。老朽化については改修計画を立てて対応していきたい。

白石幸喜 国土強靱化計画及び地域防災計画の活用は？

答 国土強靱化計画は村ホームページに掲載している。地域防災計画は資料がかなりの量となるため今後配布予定のハザードマップで情報提供を行いたい。

濱砂征夫 A L T（外国語指導助手）の確保は？

答 現A L Tは2年目になるが、日本語も達者で残留希望をしている。

濱砂征夫 小規模災害復旧事業の継続は？

答 国の事業対象とならない小規模災害への対応として創設された事業であり引き続き継続していく。

白石幸喜 ふるさと納税寄付金の内訳は？

答 合計額が30万5千円で直接寄付が12件34万円、ふるさとチョイスが175件24万5千円、さとふるサイトが21件21万円となっている。

濱砂恒光 村有林売却の内容は？

答 村所桐原団地が1千62万3千円（98³㎡）、小川日平団地が2千80万8千円（2千697³㎡）である。



小川字日平

◆国民健康保険事業

白石幸喜 ウォーキング事業商品券換金の内容と人数は？

答 保健事業の疾病予防として、20歳以上を対象に取り組んだ事業で、村民挙げて取り組むことで健康意識の向上に繋がったと思う。昨年度の参加者は93名で、村民の1割に当たる方が参加されていることになる。健康と言う面で住民の3割の方が参加されると医

療費等に大きな影響が出るとデータも出ているので30名を目指し行いたいと思っている。交付金は毎月記録を出された方、成績優秀者の方に商工会の商品券を交付している。

上米良秀俊 保健センター修繕料の内容は？

答 新庁舎完成に伴い村民課と会計室が庁舎に移動したため電話施設の移行を行ったほか保健師車のオイル交換、ティーサーバー修繕料と保健センターホール仕切りパネルの修繕料となっている。

上米良秀俊 保健センター業務委託料の内容は？

答 電気保安協会が行っている電気工作物の点検業務と換気扇の点検業務他に保健センターのガラスと床の清掃委託となっている。

上米良秀俊 保健センター備品購入費の内容は？

答 保健指導に使用するタブレットとラミネーター

ーと戸棚と椅子の購入と
なっている。

濱砂征夫 一度も検診を
受けたことが無い方に対
し引き続き受診勧奨を行
うとあるがどの様に取り
組まれるのか？

答 広報や個別に葉書等
の通知を行い、勧奨を行
っているが、なかなか来
て頂ける状況になってい
ない。西米良は顔見知り
の方が多いため西米良な
らではの勧奨を行わせて
頂いている。

白石幸喜 国民健康保険
税の状況は？

答 県下統一に向け令和
6年を目標に協議を行っ
ている。令和5年までに
は統一する保険税の算定
方式の決定を行い6年度
以降対応可能な市町村か
ら随時移行を行うなど
について検討を行っている。
一番の問題は医療費水準
に1.5倍の格差があること
で、県では医療費水準や
保険事業の内容、保険税

の収納率や算定方式など
市町村間で大きく異なっ
ている実態があるため受
益と負担のバランスを考
慮して各市町村の合意形
成を図ることを一番に考
えて頂いているが、直ち
に統一することは難しい
状況にある。

日宿泊で、江南病院より
17回来て頂いている。応
援診療は西都市三財病院
より、月5〜6回の延べ
66回の応援診療を頂いて
いる。

濱砂征夫 保健指導率が
上がっているが改善は見
られたのか？

答 保健指導率が上がっ
た原因は、対象者が少な
いことと対象者が変わっ
ていないのが理由で、保
健指導は初回面接と中間
評価と最終評価の3段階
で完了となる。数値等の
改善については翌年の特
定検診の数値と前年度の
数値を比べて改善があっ
たかの指標として見てい
る。

白石幸喜 代直・応援診
療医師賃金の内訳は？

答 代直は月に1回、土

◆診療所

白石幸喜 事業所定期健
診他一般健診等受託料の
状況は？

答 7事業所が対象で、
195名の健診実績となる。

白石幸喜 事業所定期健
診他一般健診等受託料の
状況は？

答 7事業所が対象で、
195名の健診実績となる。

白石幸喜 事業所定期健
診他一般健診等受託料の
状況は？

答 7事業所が対象で、
195名の健診実績となる。

濱砂恒光 小川出張診療
所の状況は？

答 月に1回で、延べ人
数は121名で、実人数は14
名となっている。

白石幸喜 看護体制の状
況と対応については？

答 看護師の体制につい
ては厳しい状態にある。
看護助手についても4月
末に1名減となり現在は
3名で看護助手のローテ
ーションに看護師に入っ

白石幸喜 看護体制の状
況と対応については？

答 看護師の体制につい
ては厳しい状態にある。
看護助手についても4月
末に1名減となり現在は
3名で看護助手のローテ
ーションに看護師に入っ

てもらいカバーしながら
業務を行っている。

また募集は掛けている
が応募が無い状況で、将
来的に見越せば奨学金の
関係で確保の可能性が大
いにあるが、即戦力とし
て勤務できる方となると
なかなか応募が無く募集
年齢も40歳以下と制限を
引き上げて募集を掛けて
いる。診療所の運営がス
ムーズに回るよう検討し
て行きたい。

◆介護保険事業

白石幸喜 生きがい活動
支援通所事業等委託料増
額の理由は？

答 天包荘で行っていた
ヘルパー事業が給付事業
から外れ、生きがい通所
事業等委託事業に取り込
まれたため。

白石幸喜 通いの場の利
用状況は？

答 新型コロナウイルス
の影響により4月から活
用ができない状況にある。

白石幸喜 通いの場の利
用状況は？

答 新型コロナウイルス
の影響により4月から活
用ができない状況にある。

白石幸喜 通いの場の利
用状況は？

コロナウイルスが終息し
た際にどの様に活用して
いくのか福祉健康課内で
検討チームを作り高齢者
の活動や障がい者の社会
復帰に繋がるようなこと
ができるかを検討して
いる。

上米良秀俊 予備費の償
還金へ充当の理由は？

答 償還金については事
前に県より連絡があり補
正を組んでいたが、最終
調整で追加が来たため、
更に補正を組む暇がなか
ったため予備費より充当
をさせて頂いた。

上米良玲 重複・頻回受
信者訪問指導業務の実績
は？

答 5件で単価は5千820
円となっている。

◆後期高齢者医療事業

上米良玲 重複・頻回受
信者訪問指導業務の実績
は？

答 5件で単価は5千820
円となっている。

上米良秀俊 小川配水池
水位計新設工事176万7千
円の内容は？

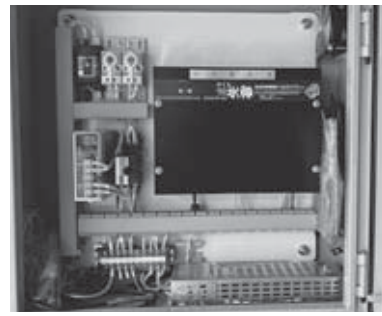
答 5件で単価は5千820
円となっている。

◆水道事業

上米良秀俊 小川配水池
水位計新設工事176万7千
円の内容は？

答 5件で単価は5千820
円となっている。

答 NTTドコモ回線を利用し職員の携帯電話で停電発生やタンク内の水位状況を把握するための工事である。



小川配水池水位計

瀆砂恒光 消耗品費12万7千円の内容は？

答 水道水の塩素代である。

黒木竜二 水質検査の箇所と回数は？

答 村内8カ所全施設を毎月1回実施している。

黒木竜二 板谷地区水源施設整備工事202万円の内容は？

答 吉村谷水源地に擁壁を設置し取水口の整備を行った。

児玉義和 洗砂業務委託

が2項目に分かれている理由は？

答 簡易水道施設7カ所と飲料水供給施設1カ所があり施設種類が違うためである。

瀆砂恒光 物品売払収入1万9千円の内容は？

答 水道関係部品の販売収入である。

瀆砂征夫

高齡化等による

住民による水道設備維持管理は厳しい現状と思われるが村営施設への移行要望と給水普及率は？

答 上米良地区と横野地区から要望がきているが、

施設整備には大きな予算が必要となるので現在の起債償還状況を踏まえ対

応していく。田無瀬地区は来年度から村で管理する。給水普及率は人口1

千102人に対し63・97%となっている。

◆下水道事業

瀆砂恒光 不明水調査業務委託109万9千円の内容

は？

答 雨水が下水管に流入している箇所の調査で2

件2カ所判明した。

上米良玲 下水道監視システムは全施設統一した

ものか？

答 監視システムについては一元化している。

監査室より

今回は平成31年度（令和元年度）の決算審査を実施いたしましたので、その結果について公表いたします。

審査の結果

近年、地震や集中豪雨等による大災害が発生し、被害を受けた方々の悲しみやご苦労は計り知れないものがあります。併せて新型コロナウイルス感染症で国、地方の財政や経済にも大きな影響をもたらしており、本村においてもこうした影響を受けながらも幅広い施策が講じられ村政が推進されました。

評価される施策

- ・福祉健康課の村民へのきめ細やかな生きがいづくり活動や健診、健康づくり活動を社会福祉協議会と垣根を超えた連携で、成果を得ていることは他の自治体では見られない活動としておおいに評価します。
- ・児童福祉面では、子育て支援の最前線を担うふたば園は園児の通常保育以外にも乳幼児の一時預かり、土曜日の園児預かり業務等数少ない職員で良く対応していますし、日々の忙しい業務の中で職員の目立たない園児への思いが随所に見られます。
- ・昨年の決算審査で、人口対策の一環として介護職、保育士、看護師等西米良村が必要としている人材を奨学金を支給して養成し、村に帰って来てもらうようにしてはどうかと提言しましたが、さっそく制度を制定され、現在2名が活用しています。

その他にも教育委員会のIT教育、農林振興課の地籍調査事業、災害が多発する中に建設課職員の頑張り等評価されることも多く



ありました。反面、努力不足や疑問を感じる業務もあり、その事については厳しい指導や是正を促しました。

代表監査委員 黒木正近
議選監査委員 瀆砂征夫

令和2年度

一般会計補正予算質疑

歳入歳出それぞれに2億3千610万9千円を追加し総額を31億1千33万7千円とする。

白石幸喜 新生児特別定

いる。

額給付金について途中転入される方はどうするか？

答 期間要件は、令和2

年4月27日～令和3年4月1日までに生まれた方で住民基本台帳に登録された者としているが、転入があつた場合は対象条件と照らし合わせ合致すれば対象としたいと考えている。

濱砂征夫 国政調査員はどのような形で委嘱されるのか？

答 村民の方へ個別に募集をさせて頂きそれに基

ける。

白石幸喜

火葬炉設備制御盤修繕料の内容は？

答 火葬炉には燃焼用と

システム管理用の二つの制御盤があり平成7年に整備をし、24年が経過している。製品が古く点検業者から制御盤のバッテリー等の不備や制御盤自体の劣化も見られると指摘を受けている。今後のことを考え早急な改修が必要とすることです。予算計上をさせて頂いた。

白石幸喜

公費解体工事

請負費は全額補助なのか？

答 災害等廃棄物処理事

業費補助金に加え残りの二分の一の八割が交付税措置となる。また災害で全壊した家屋については公費解体ができると法律上なっており今回は環境省より半壊、大規模半壊でも対象となると伺っている。三棟の解体を計画している。

白石幸喜

ユズ生産構造

転換緊急支援事業の内容は？

答 新型コロナウイルス

感染症の影響に伴う県の新規事業で、作業路の開設を200m、生コン舗装が、約2kmと約30㎡の貯蔵庫の整備を計画している。

児玉義和

産地パワーアップ事業補助金の減額の理由は？

答 カラーピーマンハウ

スを活用して生産を行う方向となったため事業の取り下げを行った。

白石幸喜

養殖経営緊急支援事業補助金の内容は？

答 新型コロナウイルス

感染症の関係で、予定していた出荷ができなくなった期間のかけ増し経費（えさ代等）について、県・村が支援をするもので、県が四分の一、村が四分の一の支援を行う。

上米良秀俊

教育費の備

品購入費（パソコン）の購入目的と台数は？

答 文部科学省のG I G

Aスクール構想の中での目的が、一人一台の端末と家庭でも繋がる通信環境の整備、災害や感染症発症時の臨時休業等の対応等を目的とし全ての子供たちに学びの保証をし

ようと予定されていた事業がコロナウイルスの関係で前倒しとなった。台数は、小中生徒用に予備機等を含め100台、教師用として15台を購入予定としている。

上米良秀俊

用地購入費

の場所は？

答 村所公民館前の駐車

場敷地を購入予定としている。

白石幸喜

令和2年度豪

雨寄附金、新型コロナウイルス感染症寄附金、村政一般寄附金の予算措置は？

答 豪雨寄附金は、今回

の災害に対する事業経費や豪雨対策に、コロナウイルス感染症寄附金はコロナウイルス対策に、村政一般寄附金は、一般財源として取り扱うこととしている。

令和2年9月6日から7日にかけて襲来した台風10号災害に関する補正で、歳入歳出それぞれ2千652万6千円を追加し、予算総額が31億3千686万3千円となった。

白石幸喜 災害関係復旧費2千253

万6千円の内容は？

答 村道合崎線や各林道の風倒木除去及び7月豪雨で被災した災害箇所が再度被災し新たな測量が必要となったため。また、小規模災害復旧事業で対応する作業道と耕地災害対応の補正である。

上米良玲 村営住宅修繕料180万円の内容は？

答 桐原住宅・宮之瀬住宅の壁面等からの雨漏り修繕である。

黒木竜二 光ケーブル修繕料200万円の内容は？

答 風倒木により村内2カ所で光ケーブルが切断されたためである。

特別会計

◆ 国民健康保険事業

2千384万4千円を追加
総額2億6千538万6千円

◆ 診療施設

1千288万8千円を追加
総額2億8千58万8千円

◆ 介護保険事業

3千67万8千円を追加
総額2億4千676万1千円

◆ 後期高齢者医療事業

101万1千円を追加
総額2千667万4千円

◆ 簡易水道事業

20万円を追加
総額5千925万9千円

◆ 下水道事業

起債財源540万円が起債対象事業外となったため繰入金27万7千円、繰入金512万3千円で組み替え総額3千468万9千円とする。

条例改正

● 西米良村職員等の旅費に関する条例の一部を改正

一般職員の旅費 甲地方に熊本市を追加。

条例廃止

● 西米良村総合産業振興貸付金条例

(株)米良の庄の経営支援策として、短期貸付をしていたが当初の目的を達したため。

● 西米良診療施設減債基金条例

診療所改築に伴う病院改築事業債の償還が完了したため。

西米良村過疎地域自立促進計画の変更

村営バス購入費の財源として過疎債を充当するため、過疎計画の中に「交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進と「コミュニティバス等の導入」の文言を追加。

議員発議

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方財源の確保を求める意見書を可決し国へ提出した。

議案の採決結果

○全員賛成で可決した議案等

条 例	西米良村職員の旅費条例の一部改正
	西米良村総合産業振興資金貸付基金条例の廃止
	西米良村診療施設減債基金条例の廃止
予 算	令和2年度 一般会計補正(第5号)
	令和2年度 一般会計補正(第6号)
	令和2年度 国民健康保険事業会計補正(第1号)
	令和2年度 西米良診療施設会計補正(第1号)
	令和2年度 西米良診療施設会計補正(第2号)
	令和2年度 介護保険事業会計補正(第1号)
	令和2年度 後期高齢者医療事業会計補正(第1号)
	令和2年度 簡易水道事業会計補正(第1号)
決 算	令和2年度 下水道事業会計補正(第1号)
	平成31年度 一般会計
	平成31年度 国民健康保険事業会計
	平成31年度 西米良診療施設会計
	平成31年度 介護保険事業会計
	平成31年度 後期高齢者医療事業会計
	平成31年度 簡易水道事業会計
平成31年度 下水道事業会計	
計画変更	西米良村過疎地域自立促進計画の変更
意見書	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

第2回 臨時議会

令和2年7月16日に第2回臨時議会を開会し次の議案について承認・可決しました。

令和2年度 一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ1億3千205万7千円を追加し、総額28億7千422万8千円となった。主な歳入は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金8千982万7千円増、財政調整基金繰入金4千223万円の増額。歳出は、光ケールの断線に伴う修繕料320万3千円、感染症対策による備品購入440万6千円、ユズ加工処理施設の加工生産ラインの改修及び浄化槽復旧工事3千191万7千円の増額。また災害対策費5千539万3千円増額のうち工事請負費4千800万円は災害時の避難者受入用住宅として活用予定。7月豪雨による林業用施設災害復旧費1千250万円、道路橋梁災害復旧費1千200万円の増額となっている。

財政健全化審査報告

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により地方公共団体の長は実質的な赤字や第3セクター等を含めた将来負担額等の指標となる決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について、関係する書類を監査委員の審査を受け、議会に報告し、かつ住民に公表しなければならないとされている。

健全化判断比率

各会計において赤字は発生しておらず、一般会計の将来負担額についても負担額に対する財源見込み額が上回っている。また、実質公債費比率は6.8%で、早期健全化基準の25%を大きく下回っており、健全な財政運営が行われていると判断する。

資金不足比率

対象となる「簡易水道事業会計及び「下水道事業会計」はともに黒字であり、資金不足は発生しておらず、健全な事業運営が行われていると判断する。

専決処分した事件の承認について

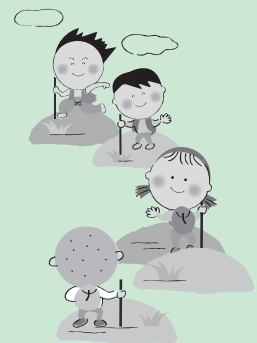
(令和2年度西米良村特別会計国民健康保険診療施設勘定会計補正予算)
7月後半の西都児湯地区でのコロナウイルス感染拡大に伴い、軽度感染者収容の為の病床1床を確保し、症状監視用カメラ設備の設置や空気清浄機、来所者検温用カメラ等購入。また内視鏡システムの5年間リース期間が8月末で満了したことで、無償譲渡となり使用料賃借料140万円を減額し、感染対策の経費に充てる。

(株)米良の庄の営業報告

会社設立から25期を迎え交流対策の柱となる、温泉ゆた～とをはじめとする管理施設では、四季のイベントに伴う西米良の魅力を積極的に展開しているところである。しかしながら、毎年おこる自然災害（通行止め）等によって観光客は減少傾向にあり、今後も当たり前のようにおこりうる。観光振興、交流対策はもとより、「村の活性化」に視点をおいた取り組みがこれからの課題といえる。

各施設全体の客数は67,234名（前年対比96%）、全体売上1億5,252万8千円と（前年対比98%）となった。村内経済効果は村内個人仕入578万9千円、村内業者仕入2,327万5千円、人件費が5,393万9千円、合計9,442万3千円となっている。

施設名等	利用者数等	売上(千円)
西米良温泉	49,367名	98,144千円
双子キャンプ場	5,309名	14,079千円
村所驛物産館	12,558名	14,834千円
物産加工	—	2,899千円
LPガス販売	372件	22,248千円
ワーキングホリデー	2件(2名)	—



現地調査

豪雨により被害のあった現場を9月16日に現地調査を行いました。

▶大字竹原 井戸内 黒木敬介氏

作業小屋の被災状況を聞きました。



◀大字竹原 (株)井戸内養魚場 瀆砂清男氏

上流域の山腹崩壊により濁水が養殖池に流入し西米良サーモンをはじめとする魚類が多数へい死する被害が出ました。

▶大字板谷 吐合地区

水害家屋（三家屋）解体予定現場を建設課担当者より説明を聞きました。



◀村道上米良線

風倒木等の処理状況を見学しました。

一般質問

児玉義和 議員



一ツ瀬川に堆積した土砂の除去を

とめ継続
関係す
機すを
協議望
要する

が一、村所橋に流木等が引掛かり流水が鶴地区に流れ込んだら大変なことになるのは言うまでもない。

自然が相手なので、不可抗力の部分もあるとは思いますが、今までの経験で、ある程度の状況は予測できると思うので、何らかの手立てを見出すべきではないか。今の河川の自然流下で土砂問題が解消するとは、到底考えられない。

幾度とない、豪雨等により山から洗い出された土砂は、その都度一ツ瀬川に流れ込み堆積している。河床が上昇してくると今後は少ない雨量でも河川が氾濫し災害が発生する可能性が出てくる。7月の豪雨、先の台風10号の時も、村所橋の危険水位を越すような水量であったと聞いている。万

そこで、まずは、この堆積した土砂を少しずつでも除去する必要があるのではないか。単純なことではないか。単純なことではないことも承知しているが、避けては通れない問題だと思う。以前に、何回か除去工事もなされてきたが、残念ながら一時期であったように

記憶している。地道でも、継続して除去することが必要とされるのではないか。難問題であることは百も承知しているが、関係機関と継続して協議を行い、対策を講じることが、最悪の事態を未然に防ぐことに繋がり、村民の安全・安心な生活を保つことになると思うが、村長の考えをお聞かせ願いたい。

村長

河川に流入する土砂の堆積については、本当に大きな問題で頭を痛めるところである。基本的には河川の土砂は、いわゆる除去することが一つ、それからその後河川の土砂を供給することを止めるということの二つがあると思う。今、土砂が一ツ瀬川に堆積していることは認識しているの

で、河川の管理者、県並びに九州電力に要望を行っているところである。最近の状況は、西都土木事務所平成17年から19年にかけて、村所地区を対象に堆積土砂の除去がされている。これは村所の町の出口の下流側を除去した、いわゆる堆積するところの下流を取ることによって、自然流下を促すというやり方である。平成29年には、一ツ瀬川上流である椎葉村大河内、土砂流出を防止するための砂防施設を整備していただいている。崩壊地の土砂はその崩壊地のできるだけ近くに止めるというのが原則だというふうに思っている。で、我々もこのような要望をし、そういう施設を作っていたいただいている。

一方、九州電力については、令和元年度に一ツ瀬ダム貯水池である横野地区で堆積土砂の移動を実施していただいた。現在の計画や対策については、西都土木事務所において、令和元年度より土砂流出防止のために竹元谷の災害関連緊急砂防事業を実施していただいている。本年度は、村所地区では、轟八重の対岸、旧ゴミ焼却場の前付近の堆積が顕著に見える。この付近を約8千立方メートル採るといふ計画であり、また、八重地区では、小牟田さん宅前、カーブになっている箇所約2千立方メートルを除去するといふ工事が計画されているところである。なお、その土砂については双子キャンプ村へ運搬

し、キャンプ村の用地の嵩上げに利用させていた
たくということにしてい
る。今後対策要望を進め
る上では土砂運搬の場所
の確保、これが極めて急
務である。運搬場所の確
保や選定に大変苦勞して
いるのは事実である。

また、児湯農林振興局

では、一ツ瀬川への山林
崩壊土砂の流入防止を図
るために、治山事業を計
画的に実施していただい
ている。令和元年度から
は、吐合地区を中心に災
害関連緊急治山事業を実
施していただき、工事施
行に向けた計画を進めて
いただいている。なお、
令和元年度から実施中の
ものが4カ所で、6億6
千100万円ほど今進行中
である。令和2年度で、1
カ所3千190万円のもの

進行中である。なお、令
和2年7月の豪雨による
野下地区それから植田地
区、尾春地区、長敷地区
の災害防止対策の申請を
現在行っているところで
ある。これについては、
県にもぜひご理解いただ
くよう強力にお願いして
いる。

今後は村民の安全安心

な生活を保つため
に、村内の巡視を
計画的に行い村民
への状況周知等を
行い予防対策に努
める。併せて、堆
積土砂対策につい
ては、関係機関へ
整備事業について
要望活動を強力に
進めていき、要望
はもとより土砂運
搬場所確保につい
ても、ご理解とご

協力をお願いする。

児玉義和

土砂の除去を

約1万立方メートル、治
山事業の計画と対策が進
行中であるとのことであ
り大変良いことである。
この問題は避けては通れ
ないことなので関係機関
との協議を重ねこういっ
た事業を継続して行われ
ることをお願いする。



轟八重対岸土砂除去状況

上米良玲 議員

**新型コロナウイルス
対策は
▼ タイミングをなく
逸す事なく
対応したい**



新型コロナウイルス感

染症の拡大により日本の
みならず、世界中が大き
な影響を受けている。

未だ終息の兆しが見え
ない状況の中で、それぞ
れの自治体において様々
な支援策や感染拡大防止
に向けた取り組みがなさ
れてきたが、本村におい
ても村民一人当たり2万
円の商品券支給や営業自
粛に伴い影響のあった店
舗などへの支援金の給付
などを行って頂き大変感

謝している。

その様な中、7月に起
きた豪雨災害や今後心配
される台風などの自然災
害において避難所での感
染拡大防止対策を取られ
ると思うが、緊急時に対
応にあたる方々が万全の
体制で臨まれるためにも
マニュアル化が必要であ
ると考える。

また、今回の感染症に
より様々な事業やイベン
トの中止など私たちが取
り巻く環境にも大きな変
化が見られ村内における
経済や観光にも大きなダ
メージを受けた所ですが、
近年における国道の通行
止めなどで交流人口が減
少している中での感染症
の影響は大きく本来の状
態に戻るには多くの時間
が必要ではないかと考え
ている。

終息後に如何に早く本来の状態に回復させられるかが大きな課題ではないかと考えているが、何もできない時だからこそピンチをチャンスと捉え復興に向けた取り組みを模索していく必要がある

と思うが、終息後に向けた対策を今後どのように取り組まれていくのか。

村長

新型コロナウイルス感染症対策については、村民の皆様方に積極的に防止対策に取り組んで頂き本村での発生が無い状態にあり、これからも感染予防に努めながら感染させない、持ち込まない、拡げない、そのことに徹底してまいりたいと思っている。

先日、到来した台風10号や7月豪雨の際は各避難所を管理頂く消防団に

指示をさせて頂き、マスクの着用や消毒液、体温計の設置を行い3密にならないよう、避難者同士のソーシャルディスタンスを取って頂くことなどの徹底をお願いした。

感染対応に関してのマニュアル化については、現在のところ出来ていないが、先の台風の際の避難所の実情を踏まえ、すでに県が作成している避難所運営ガイドラインを参考にしながら、作成を進めたいと思っている。

コロナ禍における災害避難での感染症防止対策の確実な実施には、平常時と同様に村民の皆様のご理解とご協力は不可欠であり新型コロナウイルス感染症対策を熟知し、日常的に実施して頂くことが求められる、村としても長期

的な視点でその実践に努めてまいりたい。次に経済や観光、流通等への影響では、休業などを幾度となく対応頂いた事業者の皆様方に協力を支給するなど、経営

の維持対策を行い、生活の影響緩和対策では、商品券事業や村内経済への対策を進めてきた。今後も状況を注視しながら、必要に応じ各種対策を臨機応変に対応したいと思っている。しかし、観光交流については、村内の感染症の流入による影響が甚大であると思われるため、現在のところ人の移動を積極的に促す対策については控えている状況にありテレビ、ラジオ、新聞等を通じた誘客についてもまだできていないというのが実状であ

るが、GOTOキャンペーン等も始まり、日本全体の発生者数も徐々に減少していることから、近い将来タイミングを図りながら対応したいと思っている。

終息が見通せない状況の中で具体的な取り組みについて、現状では申し上げられないが、西米良村の特性を活かした観光交流対策に新たな魅力を少しずつ加えながら、西米良村の良さをアピール

したいと思っている。現在進行中の「カリコボーズの宿」のリニューアル事業などを起爆剤としながら、一日も早い失われた経済回復とさらなる村の活性化を図りたい



体温検知機能AI顔認証カメラ



ほっとコーナー

価値ある準優勝！

9月21日・22日、日南総合運動公園多目的体育館において宮崎県中高剣道大会が開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、総合体育大会が中止となり最終学年の3年生は、力を発揮させる場が失われました。それでも関係者の強い思いで県大会規模の大会が開催される運びとなり、感染防止対策のもとに2日間白熱した勝負が繰り広げられました。そんな中、中学男子団体の部で見事準優勝を果たしました。坂本靖弘コーチは「道場では県大会優勝を掲げ、毎日の稽古を積んでいる。優勝できなかったのは残念だが、3年生最後の試合でよく頑張った」とコメント。また、高校生の部においても西米良中卒業生の2年生3年生5名が活躍する姿がありました。

中学時代の3年間の成長は、毎日の積み重ねがどれだけ大切なことを、証明した価値ある準優勝でした。



編集後記

心地よい・天候・気温・植物の爽り・色彩・虫の音色等、五感が働く季節となりました。

「わたくしたち西米良村民は水と緑の美しい自然を守ります。」夏の豪雨・台風災害により、山があれ、あれた土砂が川を氾濫させ下々に押し流す。土砂堆積の問題もこの度の一般質問にあげられております。心地よい五感を感じられる西米良の自然を守っていく為にも、円滑な復旧措置を講じていくことも重要です。

また、コロナ感染対策に準じて生活の様式も変化している。最近、手洗い、うがいを徹底することで、インフルエンザの流行も防げるのではないのでしょうか。予防接種も行い健康な体をつくりましょう。
(黒木竜二)

議会広報常任委員会

委員長 児玉 義和
副委員長 黒木 竜二
委員 白石 幸喜
上米良 玲